

熱中症対策と感染症対策を両立させた学校生活について

四街道市立山梨小学校

日頃より、保護者の皆様には、本校の教育活動に御理解、御協力をいただき大変感謝しております。

さて、5月下旬及び6月初旬に文部科学省から「学校生活における児童生徒等のマスクの着用について改めて留意する点」が示されました。つきましては、これから夏季を迎えるにあたり、熱中症対策と感染症対策を両立させた学校生活について整理しました。引き続き、保護者の皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

	児 童	教 職 員
登下校	<ul style="list-style-type: none"> ○登下校時はマスクを外してもよいです。その際は近い距離での会話はしません。 ○水筒を持参します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康観察カードの確認及び児童の体調を観察し、学校生活を送ることが可能であるかを判断します。
授業中	<ul style="list-style-type: none"> ○朝の会や音楽科での歌唱は、マスクをして一方向を向いて行います。 ○エアコンのない特別教室(例えば 図工室で個人で絵を描く活動をする場合)では友達との距離をとり、マスクを外して学習します。 ○(体育科の授業中) 身体的距離を確保できれば、体育館でも校庭でもマスクを外して学習します。ただし、外したときは近い距離での会話はしません。学習の後は手洗いを確実にします。 ○体調が悪い場合は、すぐに先生に伝えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○(体育科) 環境省の熱中症警戒アラート(暑さ指数)が「危険」の場合は運動は中止、「厳重警戒」の場合は激しい運動は中止します。「警戒」や「注意」の場合も積極的に休憩や水分補給をとり、安全を確保します。また、その場合は激しい運動は行いません。児童の様子をよく確認します。 
休み時間	<ul style="list-style-type: none"> ○密にならない外遊びではマスクを外すことができます。その際は近い距離での会話はしません。友達との距離が近く、会話を行う場合はマスクをつけます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○体育科同様、熱中症警戒アラートを元にして、暑さに応じて運動を中止することがあります。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○熱中症のリスクが高い夏場においては、熱中症の対策を優先し、上手にマスクを着けたり外したりできる力を身につけていきましょう。 ○様々な理由からマスクを着けることを希望する場合は、着けて活動します。マスクを着けている、または、着けていないといって、友達を責めたりしません。「いじめゼロ」の約束をみんなですります。 ○熱中症予防と感染症防止を両立させるため、マスクを外す場面では、会話や発声をひかえるということをしっかり守りましょう。 	

※「近い距離」とは、身体的距離を確保できる場合で2mを目安にしています。

※今回の対策は、令和4年6月現在のものです。今後、感染拡大状況や国・県の指針等の発出により、内容が変更されることがあります。

※マスクを外して登校する場合、マスクを忘れないようご注意ください。

※今回は熱中症対策と感染症対策の両立の観点について表にまとめました。手洗いや健康観察カードによる体温・体調の確認、換気等、これまで実施している感染症対策は引き続き実施します。

